

和泉川水質・水量測定

2019年9月

東山の水辺

日(曜)	時刻	水位 cm	流速 目視	流量 m3/分	雨量 mm	気温 ℃	水温 ℃	Ph	電導率 マイクロS	その他(生物、透視度等)					
										ア	オ	ザ	ヌ	その他	
1	日	17:55	16.6			26.2	26.8	7.0	220	1		2	1	ドジョウ特大1 コジュケイ ツクツクホーシ	
2	月	18:05	17.3			26.9	27.3	6.9	250					— ミンミンゼミ ヤマガラ1	
3	火	18:00			41	25.3								— 強雨 雷	
4	水	17:50	23.1	良流	71	23.8	25.0	6.9	230					—(仕掛け不全) アブラゼミ	
5	木	18:05	21.9	良流		25.2	25.3	6.9	260			1		タモロコ1 アブラゼミ	
6	金	18:55	21.2	良流		26.5	27.4	7.1	260					— クマゼミ 秋の虫	
7	土	18:25	21.0	良流		26.5	26.8	7.3	260			1		コジュケイ 秋の虫	
8	日	18:05	25.9	薄泥流	31	25.6	26.8	7.2	200			1		カワニナ1 (和泉川いきもの観察隊)	
9	月	18:00	35.7	良流	152	28.1	23.5	7.0	220					— (仕掛け引き上げ) 台風15号 ツクツクホーシ	
10	火	18:25	29.4	良流		27.5	23.6	7.3	260					— コジュケイ ツクツクホーシ 秋の虫	
11	水	18:15	27.7	良流	8	25.9	24.3	7.0	220			1		(仕掛け流下) アブラゼミ ツクツクホーシ 秋の虫	
12	木	18:30	26.1	良流		22.1	21.8	7.0	250			1	1	秋の虫	
13	金	18:05	25.6	良流	0	20.9	20.8	7.0	230	1				タモロコ1 ツクツクホーシ 秋の虫	
14	土	18:05	25.4	良流		20.7	21.6	7.0	250	2		1	2	タモロコ1 ツクツクホーシ ヒグラシ 秋の虫	
15	日	18:10	25.2	良流		25.1	24.6	7.0	250					(初の採集物0) 秋の虫	
16	月	18:05	25.3	良流	27	23.4	22.8	6.8	250			1		ツクツクホーシ 秋の虫	
17	火	22:00	23.9	良流		24.8	24.8	6.9	250			3		秋の虫	
18	水	17:55	30.2	薄泥流	11	20.0	21.7	7.0	110					—	
19	木	18:10	23.5	良流	9	21.0	23.9	6.9	240				7	スジエビ1 タモロコ1 カワニナ大1 秋の虫	
20	金	17:20	22.7	良流		21.9	23.9	7.0	250			2	1		
21	土	18:00	22.6	良流		20.7	21.8	6.9	240			1		ツクツクホーシ 秋の虫	
22	日	17:55	22.3	良流	0	23.1	23.0	7.0	240			1		カワニナ大1	
23	月	18:00	23.0	良流	21	26.6	25.2	7.0	230			1		カワニナ大1 カルガモ2	
24	火	17:55	21.1	良流	0	23.9	24.1	7.0	240			2	2	カワリヌマエビ2	
25	水	17:55	21.8	良流		23.0	23.6	7.0	220			7	2	カワリヌマエビ2 秋の虫	
26	木	17:55	21.7	良流		20.2	23.2	6.8	240			1	3	カワリヌマエビ3 カワセミ1 カルガモ1 秋の虫	
27	金	17:55	21.2	良流		22.7	23.1	7.0	250	1		2	1	カワニナ中2 秋の虫	
28	土	17:45	21.0	良流		22.6	23.0	7.0	250			2	7	カワニナ2 アブラゼミ 秋の虫	
29	日	17:50	21.0	良流		24.3	23.7	7.0	240			1	3	スジエビ1 カルガモ2 秋の虫	
30	月	17:00	20.7	良流		21.0	23.5	7.1	260			3	2	カワニナ2 ミンミンゼミ 秋の虫	
計			23.8	良25		371	23.9	24.0	7.0	237	5	0	35	32	ドジョウ1 タモロコ4 カワニナ10

特記

スジエビ2

降水量が370mmを超え、良流が25日と多く、安定した水位であった。雨無し水位上昇は、一日だけであった。上流側の工事などの人為的な要因が無くなり、月の引力等自然の要因によるものであろう。魚類は相変わらず少なく、特にオイカワは0であった。水面近くで行動するため川底に置いてある仕掛けには入りにくい面はあるが、以前の観察値に比べても目視による観察でも少なくなっている。またカワムツの進出や今年一月・二月の干上がりも影響しているであろう。